



1. 『学思』 中等を支える者とは…

バスケットボールの試合における選手起用のポイントは、一試合を通して相手の嫌がるディフェンスができる選手をまずスタートメンバーに選びます。スコアラー（チームで得点を取る役割）はシュートの好不調で交替させる可能性はありますが、ディフェンスで頑張れる選手は最後まで信頼して出場させます。ディフェンスは地味で苦しい仕事ですが、経験がなくても努力を続ければ相手チームのエースを抑えることができます。

中等には前に立って指揮するような目立つ役割がありますが、ゴミを拾って環境づくりという縁の下の力持ち的な役割もあります。どちらも欠かすことのできない役割ですが、以前の中等生は続けて行く奉仕的な活動には消極的でした。しかし、最近は朝の挨拶運動や兔原祭の清掃局などの奉仕に支えられ、学校や行事が益々活性化するようになってきました。風景の一部になっているパンジーもボランティア委員と有志が植えてくれました。

専門委員会は26年度7委員会から28年度は9委員会に増えました。学校が活性化し、新たな課題が見つかることで次年度以降も改編されるでしょう。一方で、当たり前なのが当たり前でできる生徒が増えてくると、美化委員や生活委員、購買部運営委員の管理的役割は縮減していくでしょう。

常に前進し、変化し続けるこれからの中等を支えるのは、頑張り続けるディフェンスプレーヤーと社会で通用するマナーではないでしょうか。



2. 『行』 社会で生きて働く力に…

(1) マナーリーダーについて

年に数回、市バス車内での本校生徒の態度について苦情があります。温かい激励があれば、「何を学んでいるのか」という厳しい批判もあります。学校での指導不足、教員による見張りが無い、親のしつけの問題といった指摘も受けています。中等で学んでいることは、校内だけで発揮するためのものでしょうか。学んだことをすべての社会で生きて働く力に変えてください。裏面には教室掲示と同じ「バス乗車マナー7箇条」を印刷していますが、常識が掲示されるという子ども扱いに怒りを感じてください。

スクールバスの利用について昨年度のアンケートに書かれていたのは、ダイヤ改正要望と「あまりに騒々しい」生徒への改善要求でした。そこで、騒がしさを自覚しない生徒が気づかないままにならないように、複数の生徒にマナーリーダーを依頼したいと考えています。おせっかいな先輩も大歓迎です。

(2) 夏服更衣への移行期間について

5月16日（月）より制服更衣移行期間とします。1年生は夏服販売と前後しますが、受け取るまではハンドブック4p「7 服装・所持品」(2)にある服装パターンBおよびCで対応して下さい。